

議 事 録

会議名	令和6年度 第3回寒川町地域福祉計画推進会議
開催日時	令和6年11月5日（火）13時～13時45分
開催場所	健康管理センター 2階 会議室
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席者委員 横山大樹委員（副会長）、徳澤小次郎委員、飛田尚慶委員、森一光委員、三留当美代委員、天尾隆子委員、渡部昭二委員、江藤恵子委員、中村綾乃委員、木藤剛委員、小川原寿恵委員、枝光悦子委員、小林幸子委員、望月真里子委員 ・ 事務局 福祉課 中澤福祉課長、新藤主幹、柏木主査、木村技師 町社会福祉協議会 稲葉事務局長、土屋主任主事 ・ 欠席者 山本正司委員（会長）、関野淳委員、小澤宏史委員 ・ 傍聴者 1名
議 題	・ 次期地域福祉計画（案）について
決定事項	・ 次期地域福祉計画（案）
公開又は非公開の別	公開
議事の経過	<p>1 開会 福祉課長よりあいさつ</p> <p>2 あいさつ 山本会長が欠席となり、横山副会長も遅れのため、事務局より、横山副会長が到着するまでの進行を、森委員へ依頼することを提案し、全員了承。</p> <p>3 傍聴者について 1名の傍聴者あり（寒川町審議会等の会議の公開に関する規則第6条第1項の規定に基づき傍聴者の入室を許可）。</p>

4 議題

(1) 次期地域福祉計画（案）について

(横山副会長)

次期地域福祉計画（案）について、事務局から説明をお願いする。

資料1の説明

(事務局 柏木)

前回会議で出た皆様のご意見を基に一部修正し、計画案を作成した。

素案からの変更点や追加点について、軽微なものを除き、説明していく。

まず、表紙や裏表紙の体裁を整え、冒頭に町長と町社会福祉協議会（以下、社協）会長の挨拶文を記載し、各ページの余白箇所に事業紹介等を掲載。

8ページ目の「人口推計」について、最新のものに差し替えを行った。

10ページ目の「世帯数推計」及び11ページ目の「出生数及び合計特殊出生率」について、新たに挿入した。

11ページ目の「ひとり親世帯数の推移」及び12ページ目の「高齢単独世帯数の推移」、14ページ目の「外国人数の推移」について、前回会議より委員からのご意見を踏まえ、新たに追加した。

16ページ目の計画体系図における基本目標1「みんなで参加しよう」の施策の方向性②について、前回会議において「みんなで交流しよう」という文言だと介護予防の観点で想起されにくいというご意見を踏まえ、現行計画と同様の「活動の場を作ろう」という文言に変更した。この文言により、介護予防に重きを置いた視点を示唆している。

40ページ目から44ページ目までの章立てについて、素案の内容から順番を入れ替え、第4章を「成年後見制度利用促進基本計画」に、第5章を「再犯防止推進計画」に、第6章を「計画の推進体制」とした。計画の内容を示した上で、計画の推進体制を記載するほうが良いという判断をした。

55ページ目、56ページ目には「計画策定の経過」として、これまでの内容と、現段階における今後の予定を掲載。56ページ目のパブリックコメント（以下、パブコメ）実施結果以降の予定日については、庁議、議会のスケジュールを考慮し、掲載の内容より早まる予定となっている。

63ページ目から72ページ目には「用語解説」で本文記載の福祉用語を記載し、該当箇所には、本文中に「_」「*」の印を付けている。

今後の予定としては、庁議及び議会への報告を経て、本年12月7日から来年1月6日までの期間にパブコメを実施する予定。パブコメは、所定の場所、ホームページにおいて、計画書の閲覧が可能となる。また、計画（案）の概要版も別に作成し、町民などから幅広く意見をもらえるようにする。

パブコメ含め、説明は以上となる。

(横山副会長)

以上を踏まえ、質問等あるか。

(徳澤委員)

人口推計について、町は地価が低いことから、住宅の開発が進んでいたり、企業進出も活発になっていたりと個人的には感じるが、これら町の要素や特徴が反映されているのか。また、本推計はどのような根拠のもと推計されたのかを教えてください。

(中澤課長)

日本全体が人口減少に向かっている状況も加味し、町は急激な人口減少ではなく緩やかな減少を想定した推計だと思われる。企画政策課が推計を行っているため、担当課へ確認し、次回の推進会議で回答をさせていただく。

(小川原委員)

18ページ目下部の福祉有償運送事業に関する事業紹介内容について、2段落目の内容が消極的であるため、前向きな表現にしてもらいたい。

(中澤課長)

現状を示す形での記載となっているため、改善や充実に向けた取組があれば、社協へ確認し表現の変更を検討していく。

(天尾委員)

12ページ目の高齢単独世帯数の推移について、高齢者を含む全世帯のうち、1/4が単独世帯となっている解釈でよいのか。また、この現状を踏まえた時、後述にある様々な施策が納得いくものであると感じた。

(事務局 柏木)

お見込みのとおり、全世帯のうちではなく、65歳以上の方がいる世帯のうちの割合となる。少子高齢化は、町に限らず全国共通の問題であるという認識のもと、町としても歯止めをかける意味で、現状や今後に対する施策・事業について、本計画や下位計画で内容を詮索していく必要があると感じる。

(天尾委員)

近々、夫を亡くし一人世帯となった、という話も聞いており、高齢単独世帯の増加が進んでいると感じる。

(小川原委員)

基本目標内など今後の方向性に記載の内容について、カッコ書き内に計画名の記載がある内容と、ない内容の違いは何か。

(事務局 柏木)

カッコ書き内に計画名の記載がない内容については、本計画を所管する福祉課総務担当が対応するものとなっている。また、計画名の記載がある内容は、他課が所管する下位計画から抜粋した内容となっている。

(江藤委員)

31ページ目の今後の方向性より、「地域ケア個別会議」の記載について、高齢者保健福祉計画の内容となっているが、障がい者福祉計画には含まれていないのか。

(中澤課長)

障がいの分野でも関係機関との間でケース会議等を開催している。障がい者福祉計画内にも、「地域ケア個別会議を活用しつつ」といった記載があったと記憶している。確認の上、障がい者福祉計画の内容について、列記を検討させていただく。

(江藤委員)

72ページ目の余白を均等に埋められるよう、既に挿入されているイラストを調整してみてもどうか。

(中澤課長)

全体的な体裁含め、余白の利用、挿絵の部分等は今後確認し、調整していく予定。いただいたご意見は、最終的な調整のなかで編集させていただく。

(森委員)

6ページ目の持続可能な開発目標について、「～地方創生を目指していきます。」という文言があるが、ここでの地方創生の意味を教えてほしい。

(事務局 柏木)

国等が示すSDGsの内容を、説明のために掲載しているものであり、地方創生という文言は国視点のものと同義であると考え。本計画での掲載上、そぐわない場合は、確認のうえ必要な修正を行う。

(森委員)

地方創生が、福祉とどのように関係しているか疑問だったため、質問した。町に高齢者施設などを作り、人を呼び込んで人口を増やしていくといった意図があり、位置づけているのであれば良いと思う。

(中澤課長)

ご意見のとおり、地方創生と福祉のつながりは、読み解いていかなければ結びつきが難しいと感じる。SDGsで福祉が最も関わる部分は、「誰一人取り残さない」という視点であるように感じる。文章の内容は検討させていただく。

(小林委員)

72ページ目記載の用語解説「ヤングケアラー」について、法律上では年齢の記載がないため、法律と合わせた方がよいのではないか。

(中澤課長)

法律の文言を確認し、ふさわしい形に修正させていただく。

	<p>5 その他 次回の会議について (事務局 柏木) パブコメ実施後に予定している。議題は、パブコメ結果や計画原案とする予定。 候補日は、1月22日(水)、1月29日(水)、1月30日(木)のうち、本日の欠席者含め調整の後、改めてお知らせする。</p> <p>6 閉会 事務局 新藤主幹より閉会のあいさつ</p>
<p>配付 資料</p>	<p>次第 資料1 寒川町みんなの地域福祉つながりプラン 第5次寒川町地域福祉計画・第6次寒川町社会福祉協議会地域福祉活動計画(案)</p>
<p>議事録 承認委員</p>	<p>中村 綾乃委員、木藤 剛委員 (令和6年12月4日確定)</p>